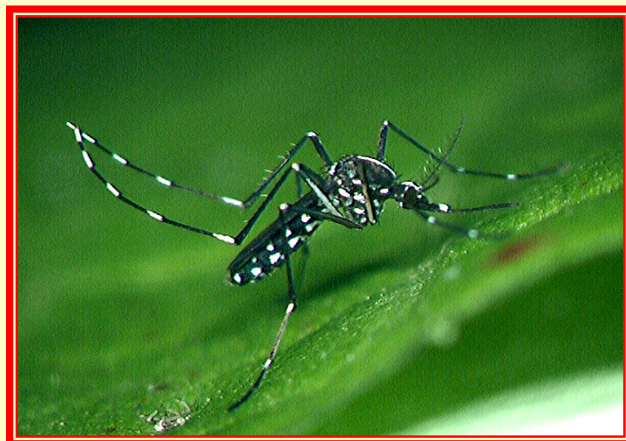


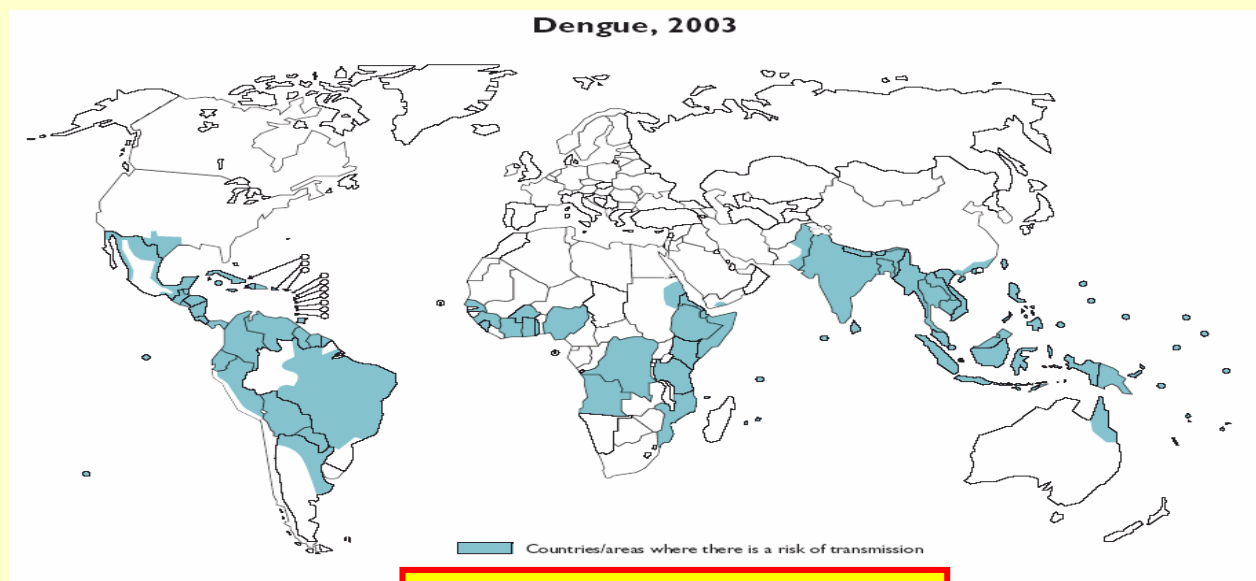
# デング熱にご注意！

デング熱は蚊が媒介する感染症です。  
現在、熱帯・亜熱帯地域の各地で  
デング熱が流行しています。

虫除け、蚊取り線香、厚手の長袖・  
長ズボンなどを利用して、蚊に  
刺されないように注意してください。



デング熱を媒介するヒトスジシマカ



## デング熱が見られる地域

International travel and health 2005(WHO)

### 【デング熱の症状】

3～15日、通常5～6日の潜伏期(蚊に刺されてからウイルスが体内で増えるまでの期間)を経て、突然の発熱ではじまります。熱は38～40℃程度で5～7日間持続し、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹を伴います。この発疹は風疹と同じような小さな紅斑で、痒みや痛みはありません。また、軽い皮下出血が足腿部、腋下、手のひらに発熱期の最後や解熱後に現れます。

厚生労働省の検疫所では、デング熱の検査を無料で行っています。  
旅行中、上記のような症状があった方は帰国時に検疫官に申し出てください。